Welby Lunch Session 17th

EHR/EMR×PHR連携による
患者中心医療の実現と医療DXへの貢献

演者

丸井 崇 氏

TIS株式会社
デジタルイノベーション事業本部
ヘルスケアサービス事業部事業部長
（一般社団法人PHR普及推進協議会 理事）

演者

中野 暢也

株式会社Welby
上級執行役員
営業・商品戦略統括

データ駆動型社会が実現されつつある今、ライフログデータとしての“PHR（*Personal Health Record*）”は、これからの社会・医療課題の解決に欠かすことができません。一方、プラットフォームとしての“PHR”は、ライフログデータのみならず医療データやマイナポータルデータ等を含む生活者個人の医療ヘルスケアデータ統合プラットフォームの役割を果たし、これからのデータポータビリティ社会において、どれほど重要な存在となるか…容易に想像できるでしょう。

本年度、全11回で月次開催する「*Welby Lunch Session*」では、データポータビリティ社会の実現に向け、医療・ヘルスケア領域における豊富な知見と実績を持つプロフェッショナルをお招きし、PHRデータ流通のビジネスへの応用に関する法令の解説や、安全なデータ流通のための新技術、さらに具体的なソリューションや事例を示しながら、医療DXの先にある社会と生活者の姿についての展望を皆様にお届けします。

第17回は、TIS社とWelbyで進めているEHR/EMRとPHR連携による医療DXへの貢献について講演いたします。
デジタル社会における医療DXの進展に伴い、PHRを利用する患者自らが主観的・客観的に日々データを記録すること、また、個人同意に基づき患者が記録したデータとEHR/EMRが連携し、医療者に自身のPHRデータを共有することで、患者それぞれの状態にあった医療の提供が可能となります。これは政府が推進する医療DXに大きく貢献すると確信しています。

日　時　**2025年 7月 24日（木）**
12:05 ～ 12:55

場　所　**ZOOM開催**

参加費　**無料**

※申込締切：2025年 7月 23日（水）17:00まで

お申込みは**下記の二次元コード**を
クリックまたは**読み取り**ください

主催：株式会社Welby

welby